ポリ袋クッキング



ポリ袋クッキングの 良い点、注意点



良い点

- •簡単•節水•衛生的。
- 鍋が汚れない。
- ・温かいものが食べられる。
- ・個別調理が可能。(アレルギーや1人暮らしなど)
- 一つの鍋で同時に調理できる。(ご飯とおかずを同時に調理)

注意点

- ・高密度ポリエチレンのポリ袋でないと 溶ける場合がある。
- ・鍋底の熱で穴が開かないように皿を敷く。
- やけどに注意。
- ・みりんやアルコールを使用する場合は 揮発し、袋が膨張して破裂することがある。



ポリ袋クッキングの ポイント

- 材料は厚さが均等になるように平らに入れる。
- しっかり空気を抜いて、袋を結ぶ時には出来るだけ袋の口の近い部分で結ぶ。 (加熱すると袋が膨張するため)

≪準備するもの≫

- ・高密度ポリエチレンの半透明のポリ袋
- 絽
- 鍋の底に入れる皿
- 水
- •材料



≪基本的な作り方の流れ≫

①鍋に皿と水を入れ、火にかける。







※鍋の底にお皿を敷くことで、鍋底の熱でポリ袋に穴が開くのを防ぎます。

②ポリ袋に材料を全て入れる。





③空気を抜き、袋の上部を結び、①の沸騰した鍋に入れる。







④鍋に入れたまましばらく待ち、できあがり!







火からおろしタオルで包むことで、保温効果があります!

広告などの紙で箱を作れば、お皿として活用できます!!